

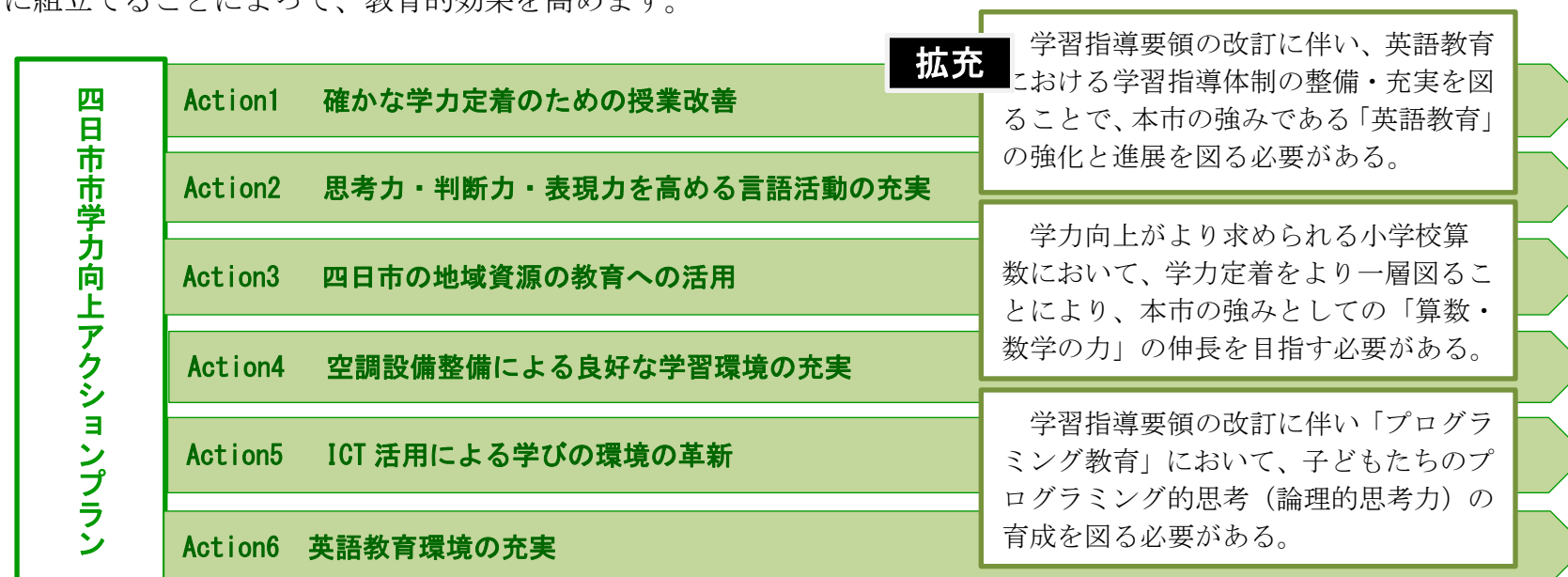
四日市市新教育プログラムの策定に向けて

1 趣旨

四日市市では、平成 27 年度に策定した「四日市市教育大綱」の理念を着実に実現するため「四日市市学力向上アクションプラン」を策定し、大綱の理念がより実効性のあるものとなるよう、取り組みをすすめてきました。この取り組みをより発展させるとともに、教育を取り巻く新たな課題等へ対応するために、四日市市新教育プログラム（案）を策定し、教育活動全体を通して「輝く よっかいちの子ども」を育成します。

2 プログラムの位置付け

大綱の理念や第 3 次四日市市学校教育ビジョンの基本目標等に基づき、本市の子どもたちの現状と課題を整理するとともに、新たな教育課題への改善・対応のため優先的に取り組むべきテーマ（柱）を示します。就学前～小学校～中学校の期間において、目指すべき子どもたちの姿を、それらのテーマ（柱）別に整理し、プログラムとして系統的に組立てることによって、教育的効果を高めます。



新規

体力向上

一部課題の見られる小学生の体力向上を図り、自ら進んで運動やスポーツに親しむ資質や能力の伸長を図る必要がある。

新規

教育を取り巻く新たな課題

◆学習指導要領の改訂に向けた対応

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会が共有し連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育むことが求められる（社会に開かれた教育課程）。

知識の理解の質を高め資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」の実現や、初等中等教育の一貫した学びの充実が求められる。

言語能力の確実な育成、理数教育、伝統や文化に関する教育、道徳教育、体験活動
外国語教育、プログラミング教育、主権者教育等

◆第 3 期教育振興基本計画への対応

夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要な力の育成、社会の持続的な発展を牽引するための多様な力の育成

3 プログラムの実施

平成 30 年度～31 年度にかけて、プログラムの取り組みを段階的にすすめ、平成 32 年度から全プログラムを実施します。

新学習指導要領への移行にあわせて、各取り組みを定着させるとともに、その効果を検証します。

四日市市新教育プログラム(案)

1 読む・話す・伝えるプログラム

四日市市独自の指導方針『読解力の視点』を活用して、子どもたちに「文章を正確に理解し、適切に表現する資質・能力」を育む。

2 論理的な思考で筋道くっきり！プログラム

本市の強みである算数・数学の力をさらに伸ばすとともに、プログラミング体験等を通して、これからの時代に求められる論理的思考力を育む。

3 英語でコミュニケーション IN 四日市プログラム

就学前から英語と出会い、慣れ親しみ、英語コミュニケーションの基礎を身に付けることから、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の 4 技能を統合した言語活動まで、発達段階に応じたコミュニケーション能力を育成する。

4 運動大好き！走・跳・投 UP プログラム

子どもの発達段階や体力・運動能力を踏まえ、授業において十分な運動量を確保し、体力・運動能力の向上を図る。

5 夢と志！よっかいち・輝く自分づくりプログラム

子どもたちが自身の夢や志を実現に向けて「学び続ける」ため、主体的な学習意欲と社会的・職業的自立に向け必要となる資質・能力を身に付ける。

6 四日市ならではの地域資源活用プログラム

産業と環境、文化が調和するまち四日市ならではの地域資源を教育に生かすことにより、ふるさと四日市に誇りと愛着を持ち、社会の一翼を担う人材「心豊かな“よっかいち人”」を育成する。

四日市市新教育プログラム (案)

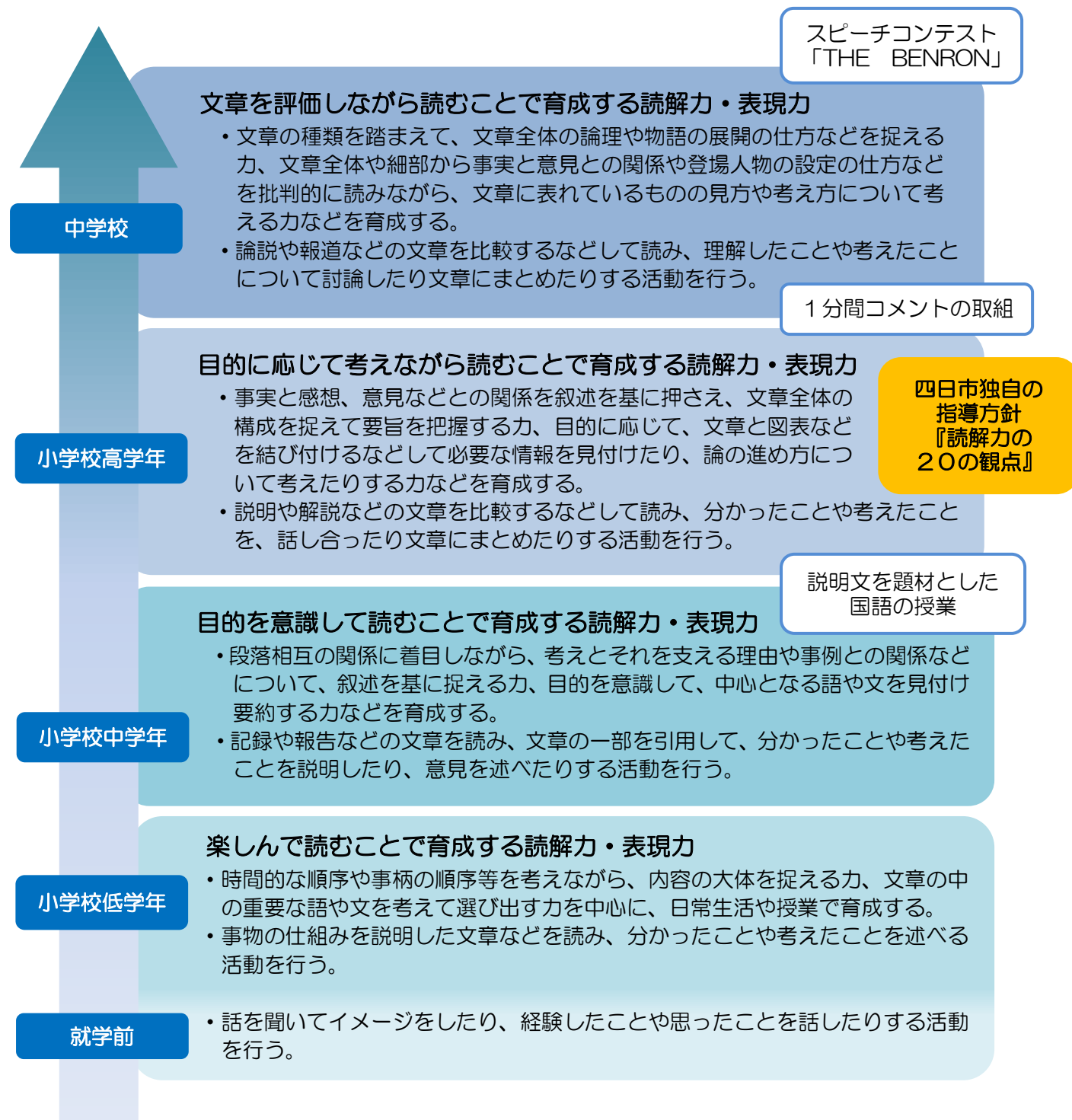
	1 読む・話す・伝える プログラム	2 論理的な思考で道筋 くっきりプログラム	3 英語でコミュニケーションIN 四日市プログラム	4 運動大好き！走・跳・投UP プログラム	5 夢と志！よっかいち・輝く 自分づくりプログラム	6 四日市ならではの地域資源活用 プログラム
中学校	<p>「THE BUNZON」 中学生スピーチコンテスト</p> <p>1分間コメント</p> <p>文章を評価しながら読むことで育成する読解力表現力</p>	<p>☆よっかいち版 数学コンクール</p> <p>統合的・発展的な思考力 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力</p> <p>技術・家庭科でのプログラミング</p>	<p>英語スピーチコンテスト 英作文コンテスト</p> <p>☆英語で地域発信！ (中学校版)</p> <p>「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」を通じたコミュニケーション力の育成</p>	<p>「5分間運動四日市中学校版」</p> <p>新体力テスト8種目</p> <p>運動、体力の必要性の理解 基本的な技能の育成</p> <p>授業・運動活動を通して体力を高めスポーツに親しむ</p>	<p>将来の生き方を見通し 進路を選択・決定する力の育成</p>	<p>そらんぼ見学</p> <p>地域の歴史・文化・自然等について主体的に学び・考えたことを発信</p>
小学校	<p>☆四日市独自の指導方針 「読解力の視点」</p> <p>説明文を題材とした 国語の授業</p> <p>目的に応じて考えながら読むことで育成する読解力表現力</p>	<p>家庭学習支援(学んでEメール)</p> <p>統合的・発展的に思考したり、数学的に表現する力</p> <p>算数科・理科「スクラッチ」を用いたプログラミング</p>	<p>☆英語で地域発信！ (小学校版)</p> <p>「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」を通じたコミュニケーションの基礎</p>	<p>「5分間運動四日市小学校版」</p> <p>新体力テスト8種目</p> <p>運動の楽しさや喜びを味わう基本的な技能の育成</p>	<p>進路の選択・決定にかかる基盤を形成</p>	<p>自然教室</p> <p>そらんぼ見学</p> <p>地域の歴史・文化・自然等の知識・技能を習得</p>
就学前	<p>楽しんで読むことで育成する読解力・表現力</p>	<p>☆算数の力(数感覚・量感・図形感覚)になる遊び 実践事例データベース</p> <p>算数で学ぶことのよさや楽しさを実感</p>	<p>ALTの 生きた英語</p> <p>「聞くこと」「話すこと」を中心としたコミュニケーションの素地</p>	<p>☆新体力テスト低学年版 (30m走・立ち幅跳び・テニスボール投げ)</p> <p>運動の楽しさに触れる基本的な動きの育成</p>	<p>人間関係の基盤を形成</p>	<p>そらんぼ見学や、 地域の人・文化や自然とのふれあいから地域への親しみを体感</p>
	<p>『読解力の視点』を活用し「文章を正確に理解し、適切に表現する力」を育み、AIの進化等、変化が進む社会で生きてはたらく力の育成</p>	<p>本市の強みの算数・数学力をさらに伸ばし、プログラミング体験等も通し、時代に求められる論理的思考力を育成</p>	<p>就学前から英語に出会い、4技能を統合した言語活動により、発達段階に応じた英語コミュニケーション能力を育成</p>	<p>体育授業、運動遊び等で十分な運動量を確保し、体力・運動能力を向上させる。運動機会の拡充により、生涯にわたり運動に親しむ能力を育成</p>	<p>夢や志の実現に向けて「学び続ける」ため、主体的な学習意欲と自立に向け自らキャリアを形成していくようとする能力を育成</p>	<p>産業・環境・文化が調和する四日市の資源をいかし、地域に愛着を持ち、社会の一翼を担う「心豊かなよっかいち人」を育成</p>

1 読む・話す・伝えるプログラム

四日市市独自の指導方針『読解力の20の観点』を活用して、子どもたちに「文章を正確に理解し、適切に表現する資質・能力」を育むプログラムです。

◇ねらい

学校教育活動全体で言語活動の充実を図り、「文章を正確に理解し、適切に表現する資質・能力」を育成します。

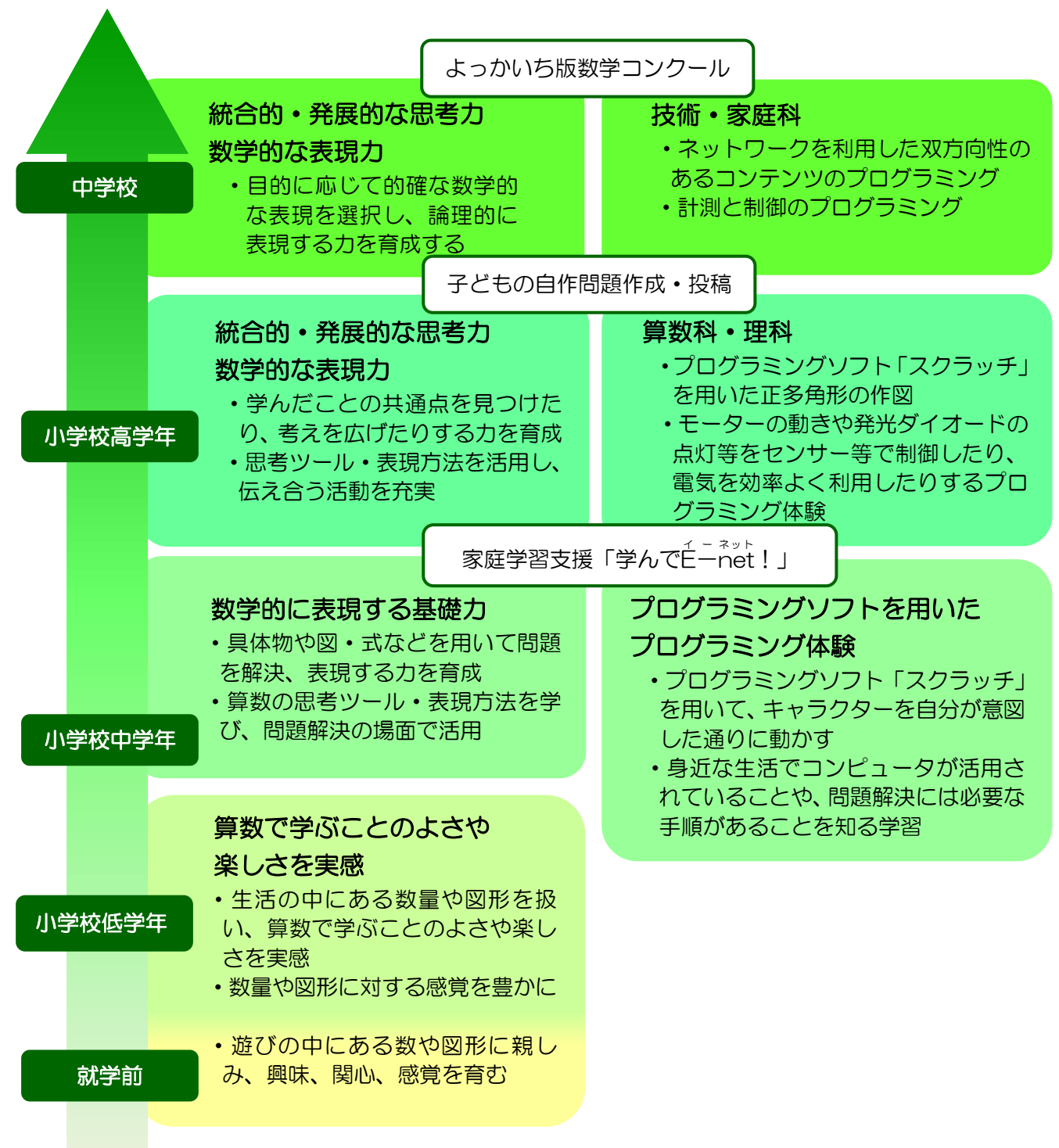


2 論理的な思考で筋道くっきり！プログラム

本市の強みである算数・数学の力をさらに伸ばすとともに、プログラミング体験等を通して、これからの時代に求められる論理的思考力を育むプログラムです。

◇ねらい

算数・数学科の授業の充実を図るとともに、プログラミング体験を主としたプログラミング学習をすすめることにより、「論理的思考力」を育成します。

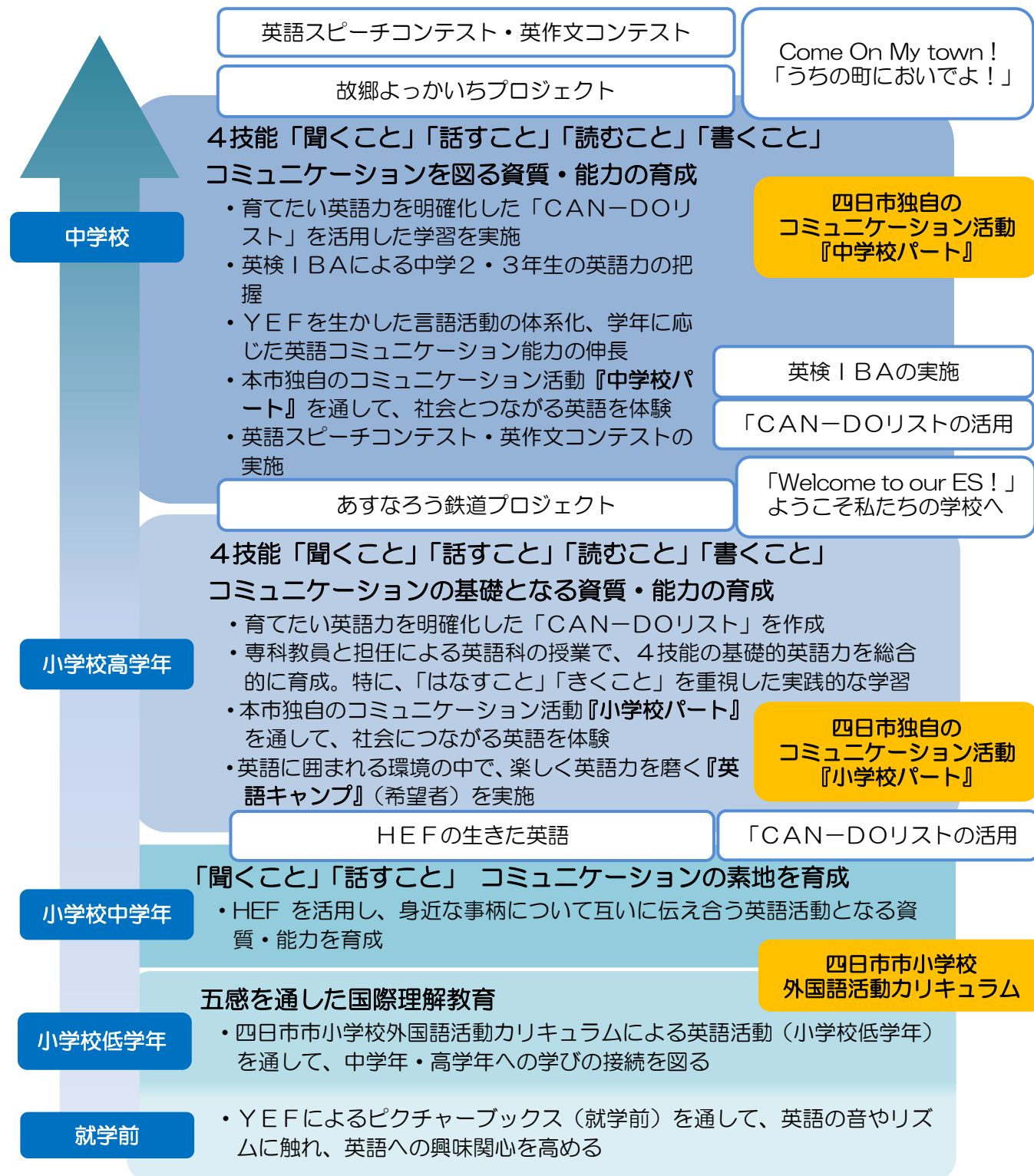


3 英語でコミュニケーションIN四日市！プログラム

就学前から英語と出会い、慣れ親しみ、英語コミュニケーションの基礎を身に付けることから、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の4技能を統合した言語活動まで、発達段階に応じたコミュニケーション能力育成プログラムです。

◇ねらい

コミュニケーションの基礎を育成し、英語でコミュニケーションを図り、英語で四日市を語ることのできる子どもたちを育てます。

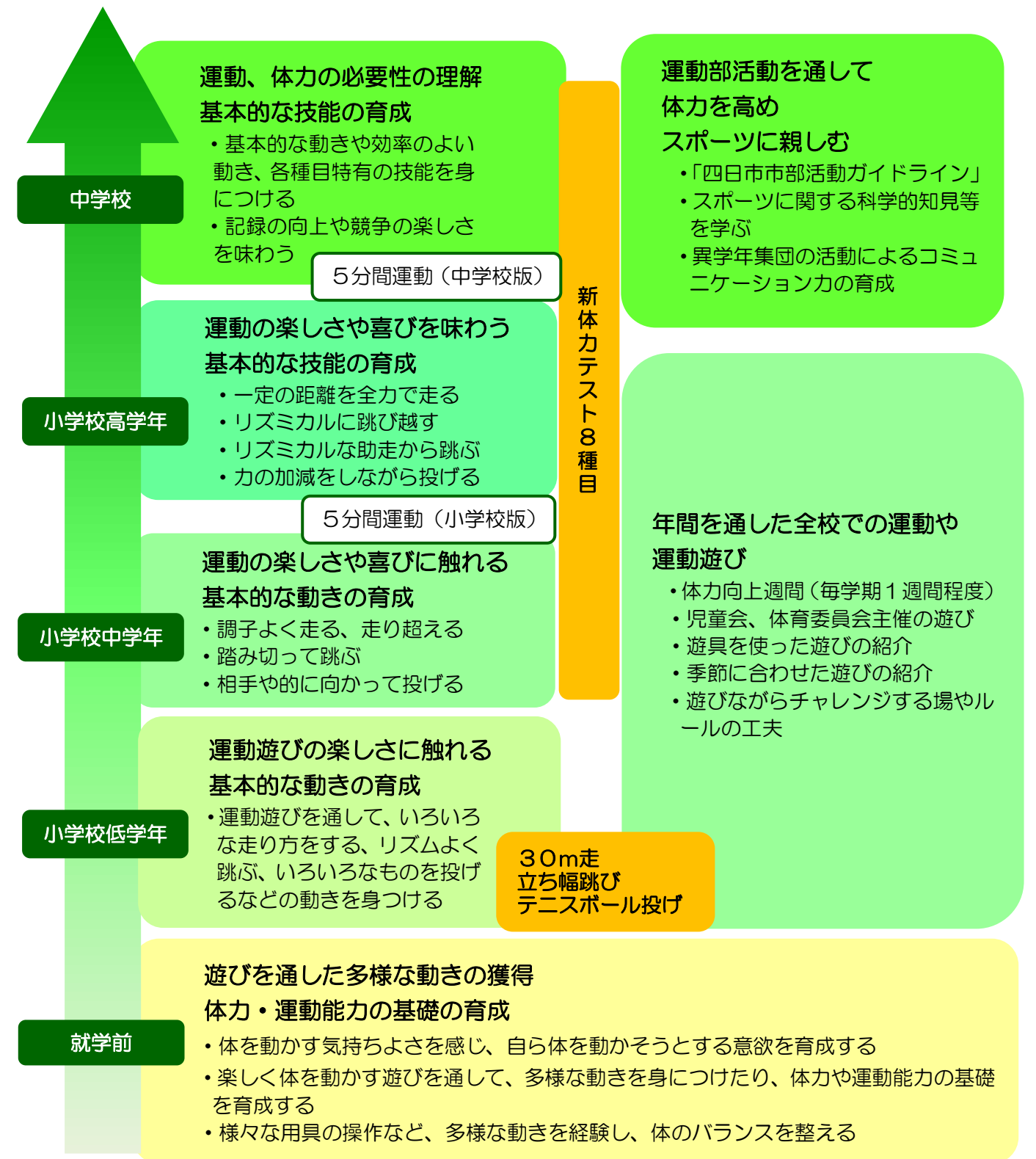


4 運動大好き！走・跳・投UPプログラム

子どもの発達段階や体力・運動能力を踏まえ、授業において十分な運動量を確保し、体力・運動能力の向上を図るプログラムです。

◇ねらい

生涯にわたって健康を保持し、豊かなスポーツライフを実現するために、運動に親しむ資質・能力の基礎を育成します。

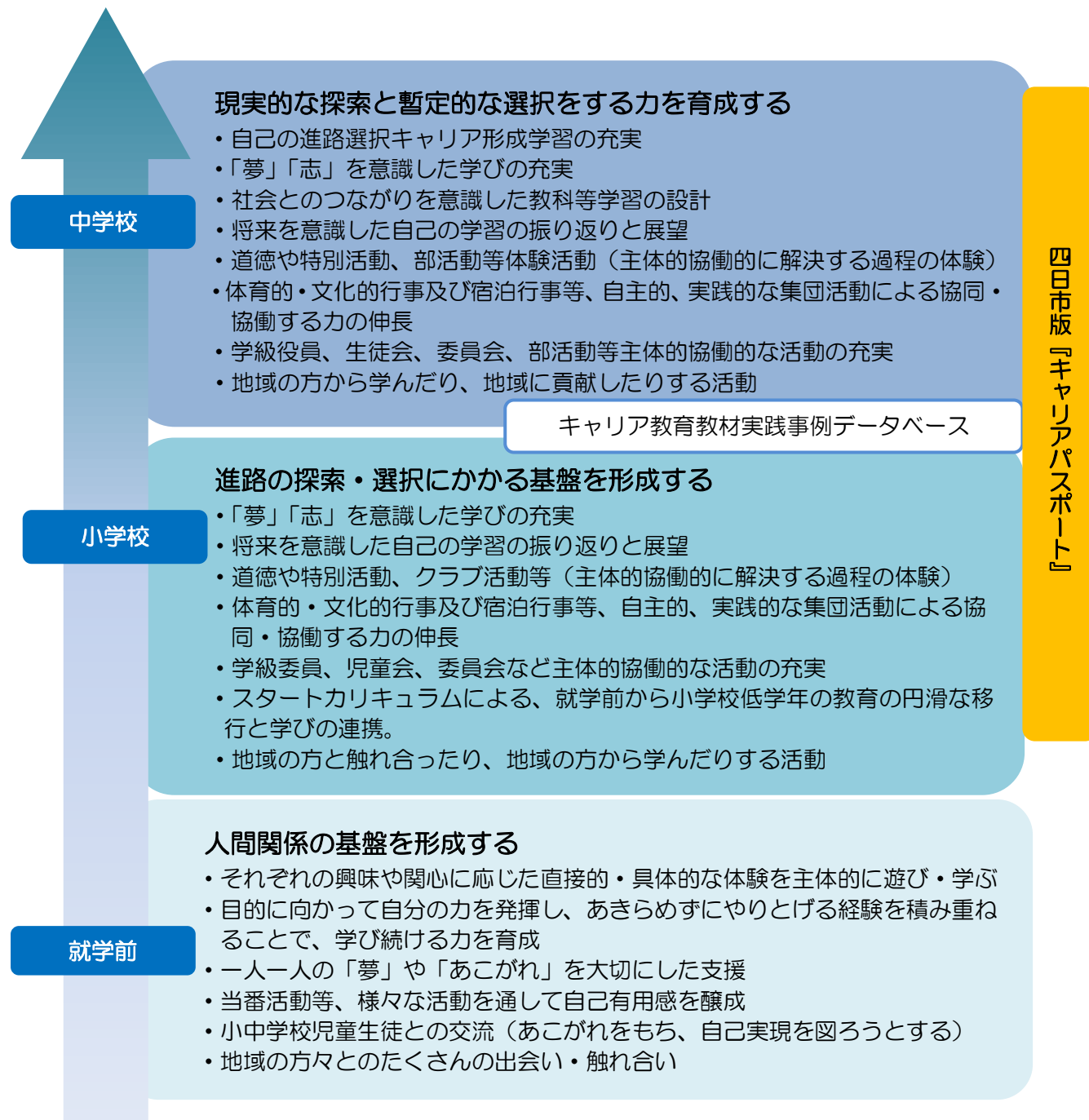


5 夢と志！よっかいち・輝く自分づくりプログラム

子どもたちが自身の夢や志を実現に向けて「学び続ける」ため、主体的な学習意欲と社会的・職業的自立に向け必要となる資質・能力を身に付けるためのキャリア教育プログラムです。

◇ねらい

子どもの発達段階に応じた課題や、それぞれの地域や学校・園の実態などを踏まえ、「よっかいち・輝く自分づくりプラン」にもとづいたキャリア教育をすすめ、人間関係形成・社会形成能力（つながる力）、自己理解・自己管理能力（みつめる力）、課題対応能力（うごく・いかす力）、キャリアプランニング能力（めざす力）を育成します。

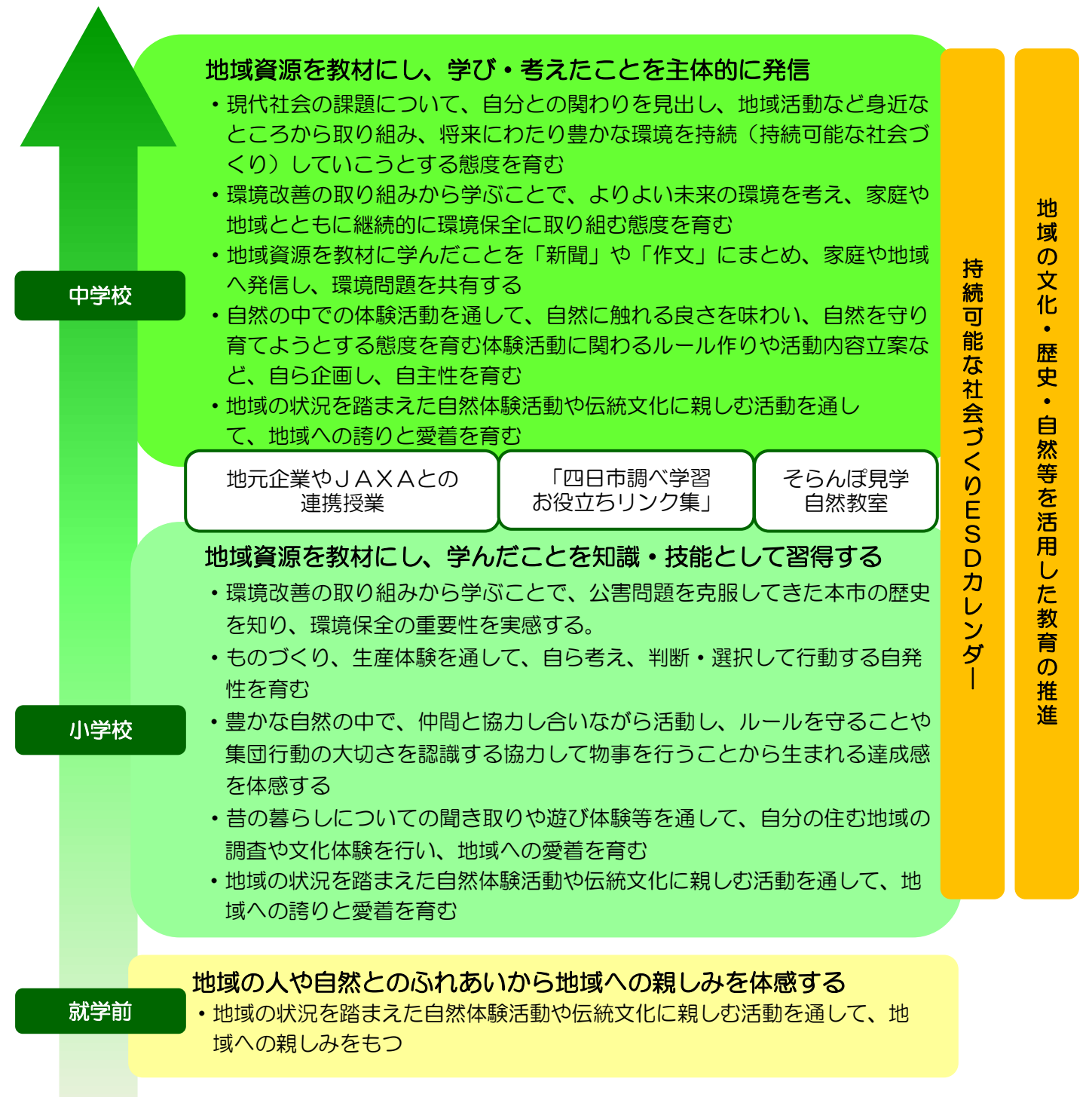


6 四日市ならではの地域資源活用プログラム

産業と環境、文化が調和するまち四日市ならではの地域資源を教育に生かすことにより、ふるさと四日市に誇りと愛着を持ち、社会の一翼を担う人材「心豊かな“よっかいち人”」を育成するためのプログラムです。

◇ねらい

本市の豊かな地域資源や「四日市市立博物館」「四日市公害と環境未来館」などの施設を活用することにより、ふるさと四日市に誇りと愛着を持つとともに、自然環境や資源の有限性等の中で持続可能な社会を創ろうとする態度を育みます。



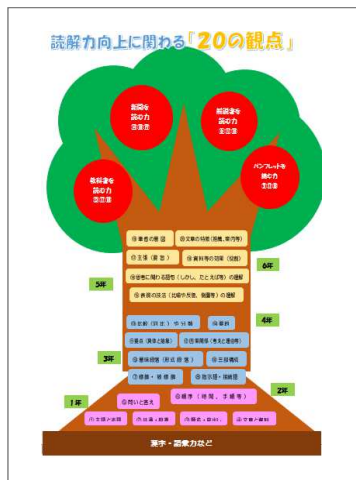
【四日市市新教育プログラム】
「読解力向上に関わる20の観点」

1. 目的

教科書の内容を正しく読み取り、理解するための基礎的な力を育むとともに、新聞や取扱説明書、身の回りの資料等論理的に書かれた様々な文章を理解する読解力、理解したことを自分の言葉で適切に表現するための論理的思考に基づく表現力を育成する。

2. 内容

説明的文章を題材とした国語科の授業等において、子どもに文章を正確に理解し、適切に表現する資質・能力をつけるための重点指導ポイントやめあてを示した本市独自の指導方針「読解力向上に関わる20の観点」を作成する。



低中高学年の学習段階を色分け、濃淡で系統性・軽重を示し、各学年で取り扱う教材での学習観点も◎、○、△で一覧として示す。

3. 効果

各教材、各学年段階の学習を通して、教員がこの観点を意識した指導を行うことにより、読解力や表現力につながる具体的な視点を明確にした系統的な学習を実施することができる。

4. スケジュール

平成30年度 「読解力向上に関わる20の観点」作成
平成31年度 小学校研究校で実践・検証
平成32年度～ 全校で活用

【四日市市新教育プログラム】
家庭学習支援「学んでE-net！」

1. 目的

子どもたちが、いつでもどこでも家庭学習に取り組むことができる支援を行うことにより、学びに向かう子どもを育成する。

2. 内容

学習用ホームページを開設し、本市独自のオリジナル動画からなる教材と、すでに民間業者で運営されている解説アニメーション付学習教材をインターネットで配信する（ネット環境があればいつでもどこでも利用可能）。

問題用紙は、ダウンロードして印刷し活用可能。問題のみスマートフォンやタブレットなどで見て、子どもがノートなど使って学習することも可能。

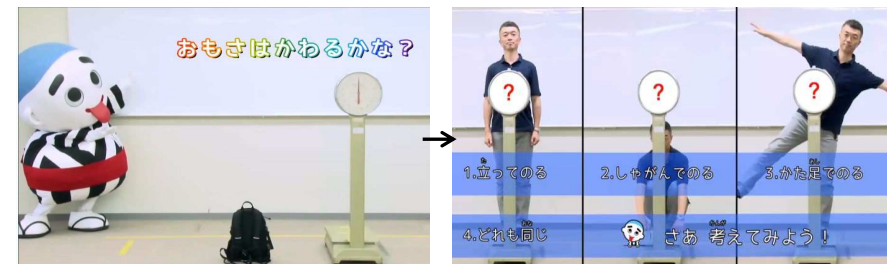
3. 効果

学習意欲・興味が湧く教材を活用して予習・復習や発展学習を行うことにより、子どもたちの学ぶ意欲を育成し、家庭学習の定着を図ることができる。

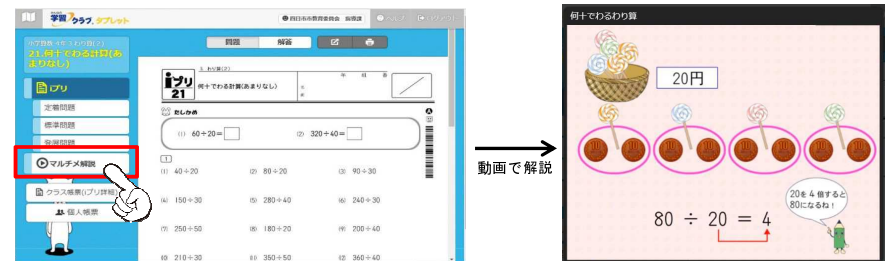
4. スケジュール

平成30年度 四日市版動画制作（2本）、研究校（1校）で効果検証
平成31年度 四日市版動画、アニメーション制作、研究校（5校）で効果検証
平成32年度～ 四日市版動画、アニメーションを全小学校で活用

本市独自のオリジナル動画



解説アニメーション付学習教材



【四日市市新教育プログラム】

英語で地域発信！

1. 目的

コミュニケーションの基礎を育成し、英語でコミュニケーションを図り、英語で四日市を語ることでできる子どもたちを育てる。

2. 内容

(1 「Welcome to our Elementary School. !」ようこそ私たちの小学校へ(小)
中学年(3、4年生) 高学年(5、6年生)で発達段階や学習内容に合わせて、各小学校区を英語で紹介する。

(2) あすなろう鉄道プロジェクト(小)
6年生が英語を使った定型アナウンス文を作成(音声データ)し、あすなろう鉄道四日市駅構内で放送する。小学校英語授業の卒業記念的学習とする。

(3) 故郷よっかいちプロジェクト(中)
四日市の中学生が、四日市の紹介を英語でできるようにする。予め用意した定型文を授業で扱い、生徒全員が定期的に繰り返し練習し、定型文で紹介できるようにする。発展学習も可能。
定型文(例文)は、中学校3年間で学習する文法事項をすべて盛り込んだ物として、基礎学力定着の支えにする。発展学習として、生徒がオリジナルの内容を加えたり、言い換えたりすることで自分なりのふるさと四日市を英語で紹介できるようになる。

(4) Come On My town! うちの町においでよ!(中)
小学校の自校紹介や地域紹介の学習と系統立て、中学校区紹介を行う。各中学校の作品の中から、優れている作品(ユニークな作品など)数点選び、四日市の地域紹介として活用する。

3. 効果

四日市市を題材にすることにより、小中学生が日ごろ勉強している英語をつかって、教科書レベルの内容から発展的な内容につなげることができる。

子どもたちの英語に対する学習意欲の向上を図るとともに、英語を楽しめる子どもを育成することができる。

4. スケジュール

平成30年度 小学校研究校(1校)でモデル実施、中学校教材作成
平成31年度 小学校研究校(12校)でモデル実施、中学校モデル校で実施
平成32年度～ 取り組み校の拡大(いずれは全小中学校で実施)

【四日市市新教育プログラム】

新体力テスト活用プログラム

1. 目的

子どもの発達段階や体力・運動能力を踏まえ、授業において十分な運動量を確保したり、日常的に運動できるような場を確保したりすることを通して、体力・運動能力の向上を図る。

2. 内容

○新体力テスト活用した体力向上の取り組み

- ・ 新体力テストの結果をデータ化し、集計分析システムを利用して、個人カードの作成や体力証の作成などを行う。
- ・ 子どもの体力の実態を把握し、授業改善や体育的活動等の資料とする。

具体的な取り組み(例)

- (1) 四日市小学校フィールド・アスレチック
 - ・ 運動場や体育館にある遊具や器具を使って、体育科の授業や業間等の時間にアスレチック形式で運動を楽しむことができる場を設置する。
 - ・ 子どもの運動意欲を向上させるために、遊具や器具の遊び方や運動の仕方を提示し、挑戦した結果を記録するカード等を作成する。
- (2) 記録にチャレンジ!
 - ・ フィールド・アスレチックの種目のうち、「50m走」「立ち幅跳び」「ジャベボール投げ」の種目について、学期に1回程度、測定した記録を体力向上推進委員会で集約し、四日市市ベスト10を各小学校に伝える。

3. 効果

- ・ 運動遊びを通して、走力、跳躍力、投てき力、筋力等の体力を高めることができるとともに、体幹を鍛えることができる。
- ・ 運動場や体育館に、子どもが挑戦したくなる場を設置したり、カードを用いて運動遊びや記録に挑戦したりすることで、運動意欲の向上を図ることができる。
- ・ 四日市市ベスト10の記録を各小学校に伝えることで、子どもたちの挑戦意欲や運動意欲を高めたりすることができる。
- ・ 運動アドバイザーからの助言により、体育・保健体育の授業内容の充実や運動遊びの充実を図ることで、子どもの運動意欲の向上につなげることができる。

4. スケジュール

平成30年度 「四日市小学校フィールド・アスレチック」の周知
平成31年度 フィールド・アスレチックの場の設置及び
新体力テスト分析システムの活用開始
平成32年度～ 「記録にチャレンジ!」カード作成及び記録のアナウンス